



2003 ~ 2004 年度

THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA-NORTH

例会日：毎週水曜日 12:30 ~ 13:30

例会場：越谷市千間台東1-1-6

クオレ千間台 2F

TEL 048 (975) 9898

FAX 048 (977) 3741

創立：1976年5月11日

会 長：小林 操

副 会 長：今野 忠雄

幹 事：太田 靖彦

会報委員長：石川 輝次



第 1378.1379 回例会記録 No. 35

平成16年4月28日

司会：松崎義一

編集：長谷川真也

会次第

- 1、点鐘
- 2、ロータリーソング
「奉仕の理想」
- 3、副会長挨拶
- 4、幹事報告
5. 「職業上の出会い」

西本好郎会員

次回例会予告
平成16年5月30日
ゴミゼロ運動

会長挨拶



副会長 今野 忠夫

今朝8時に中国から電話がありました。小林会長から昨日の公式訪問が無事に終えまして、その後地元の副市長さんと幹部の人と予定道楽大変楽しいパーティーが行われたとことで今朝は、頭が痛いよという話がありました。皆様方には、宜しくということでご報告申し上げます。
今度第5グループのハイキングがあります是非ご家族そろって参加して

下さい。昨日越谷クラブで卓話を頼ま
れまして題名は「山歩きの楽しみ」と
言う事でまったく自分の分野と違う
話をしました。歩くとゆうのは、苦労
しますので息苦しくなったら息を吸
わないで吐くことをして下さい。深呼
吸しようといいますが間違ってます。
歩く時は、なるべくゆっくり歩いて
30分～1時間ぐらいしてから自分
の体調を確認して下さい。多分遅け
ればリーダーは、早い人に合わせて
歩くわけじゃないので遅い人に合わ
せて歩きますので自分のペースで歩
いていただければ楽しいハイキング
になるのかなあと思います。どうぞ
ひとつ参考にしていただいて健康の
ために頑張ってください。

幹事報告



幹事 太田 靖彦

6月6日は第5グループのハイキング
です。前回も言いましたが内のクラブで
20人のエントリーの予定です。是非ご
家族で参加して下さい。

「職業上の出会い」



西本 好郎 会員

本日のテーマをもらい、第一に思った
事は、22年前の昭和58年9月に大先
輩である眞々田さん宇田川さん達大勢
の方から言葉では、言い表せない友情
その他人生の幸福を味わわせてもらっ
ています。これが一業種一人を原則と
するロータリーの職業上の出会いの最
高のものでこれに勝るものは、ないと思
っております。今回卓話をするに当っ
て改めて自分の職業と人生を振り返っ
てみますと、税金の仕事をするように
なって58年になります。前半の27年間
は公務員として初めの3年間を税務職員
として戦後の荒廃しきった未だ復興期
と言えない時代でした。後の24年は会
計検査院という一般には、なじみの薄
い役所に出向を命じられて、国の組
税伐入検査の担当官として50人位の
国僚とで国税庁全国の11国税局と500
余りの税務署及び各税関の検査をする
ため全国を飛び回っておりました。その
間昭和30年4月から1年間大蔵省
(現財務省)の税務講習所高等科
(現税務大学研究科)に委託学生とし
て派遣され組税及び財政学全般なら

びに租核条約等の研究を命じられ無事修了し帰庁報告をしました。昭和 47 年 12 月に会計検査院副長を最後に退職して税理士業を開業し今日に至っております。

1379 回例会

「安養冠岳 RC・越谷北 RC
姉妹クラブ調印式」

会長挨拶



会長 小林 操

出席報告

会員数	50 名
出席免除	4 名
出席者	29 名
欠席者	19 名
出席率	67.39%

新人歓迎会



5月7日なかよし食堂にて
盛大に行われました

アニハセヨ。親愛なる安養冠岳ロータリークラブの皆さんようこそお越しくださいました。心より歓迎申し上げます。今日は安養冠岳ロータリークラブとの再調印の日となりました。今年で姉妹提携して、16 余年経ちますが、月日の経つのが非常に早く思えます。過去に、私が記憶している事業は、ホームステイの相互訪問等いくつかがあります。昨年は、安養から来ましたが、もう 5,6 年前にこちらから伺ったときのことを思い出します。私の子供が二人お世話になりました。確か南さんが会長で、現会長さんが国際奉仕委員長の時だったと思います。リゾートのキャンプ場でのキャンプファイヤーは忘れることができません。子供たちもその時の韓国の家庭の和やか雰囲気は今も印象に残っているようです。また

私たちが受け入れた安養の子供たちは、非常に礼儀正しく日本の大人は恥ずかしく思ったものです。最近、日本では、韓国のドラマに人気があります。「冬のソナタ」だったと思いますが、イケメンの俳優は、確かにハンサムですし、女優も最近の日本には居ない清楚で明るい感じの美人なので、日本の人たちはみんな夢中になっています。ドラマ以前から、歌手のボアは、誰もが興味を持っていましたが、現在のブームの火付け役だったかも知れません。

また韓国企業もその進出は、目を見張るものがあります。IT ネットビジネスと呼ばれる分野は、私たちは韓国を見習わなければならないかも知れません。3年前だったと思いますが、財団の同額補助金のシステムを使い韓国の施設に備品を送ったことがあります。経済環境において肩を並べた両姉妹クラブは、是非世界的規模のキャンペーンをやりたいと思います。次年度はロータリー100周年ですが、もしよろしければ、最後のポリオ撲滅キャンペーンを共にやりたいと思いますがいかがでしょうか。

将来、両クラブは、人類のため、平和のため、貧困のために、共に奉仕をしようではありませんか。

安養冠岳ロータリークラブと越谷北ロータリークラブの友情は永遠です。これをもちまして挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございます。

会長挨拶



安養冠岳ロータリー
会長 尹 徳洙

尊敬する小林会長とみなさん私は、
総務(幹事) 朴奉基

会長エレクト 林 宗烈

次期国際奉仕 李 孝相

安養冠岳ロータリーを代表できました。越谷北クラブを訪問し私達は長い時間心をかけてロータリーの奉仕の心をもう一度感じて私達はこちらにきました。これからも宜しく願います。

幹事報告



幹事太田 靖彦

5月23日の国際大会に出席される方の入場券は、私が責任をもって持っていき新幹線の中でお渡しします。

委員会報告



次年度国際奉仕委員

鈴木 英男

地区からの依頼があり当クラブで米山
奨学生を受け入れる事になりました。
4月24日「顔合わせ会」があり、私が行
って参りましたので紹介させていただきます。



名前 安 秀映(アン シュウヨン)

年齢 28 歳

国籍 韓国 (ソウル市)

在籍校 日本工業大学修士

1 年建築選考

現在住所 杉戸町下高野

受入期間

2004 年 4 月 ~ 2006 年 3 月 (2 年間)

カウンセラー 次年度米山奨学委員長

降田富男会員

今後とも皆様のご支援、ご協力をお
願いします。

**安養冠岳 RC・越谷北 RC 姉妹クラブ
調印式**



越谷北ロータリークラブ

2003 - 04 小林操会長提言

ホームページアドレス

「原点に帰り、ロータリアンらしくあれ！」
<http://www.koshigaya-n.rc.jp>

中国親善訪問

国際奉仕委員会

委員長 黒田 幸英

4月25日から29日まで四泊五日の日程で中国の杭州、蘇州から河南省の開封市にあります開封大学への表敬訪問、開封市人民政府への表敬訪問等を終えて無事に帰国致しました。尚、開封大学のホームページにも我々の訪問記事が掲載されております。

<http://www.kfu.edu.cn>

開封大学訪問



開封大学挨拶 会長 小林 操

ニイハオ。私は越谷北ロータリークラブ会長の小林操でございます。6年前の1998年に前学長師玉慶先生のご好意により、日本のロータリークラブとしては初めての中国での植樹をさせて頂き、その後の交流の礎となりました。当時二酸化炭素削減、地球温暖化防止に伴う緑化の問題が世界的に論議されていた時でもありました。また、当時越谷北ロータリークラブ会員

越谷北ロータリークラブ

2003 - 04 小林操会長提言
ホームページアドレス

「原点に帰り、ロータリアンらしくあれ！」
<http://www.koshigaya-n.rc.jp>

であり文教大学教授の近藤功先生のご配慮により、以来地元文教大学には開封大学出身の留学生が多く勉強しているようです。本年も2名の学生が入学したと聞いております。

越谷は、都心から1時間の文教都市です。是非多くの留学生に来ていただき、将来の日中交流に寄与したいと思っております。素晴らしい発展をしつつある中国の皆さん、私たちロータリークラブの活動の1つとしての植樹の理解をいただき、一緒に地球緑化を進めていこうではありませんか。今後とも末永く親善交流が続くことを願い、挨拶に代えさせていただきます

開封市人民政府へ表敬訪問

2004.4.27



開封市 吉副市長へバナーを贈呈



開封市政府表敬訪問挨拶

会長 小林 操

親愛なる開封市副市長吉柄偉様、同秘書長安洪海様、同僑務弁公室主任及び同人民対外友好協会会長王官樹様、同僑務弁公室副主任及び同人民対外友好協会副会長李建華様、同僑務弁公室課長韓昇良様、ニイハオ。我是小林操。このたび開封大学に6年ぶりに訪問させていただきました。1998年に越谷北ロータリークラブ会員で文教大学教授の近藤功先生の紹介により、当時の豊田昇会長による国際親善及び地球温暖化防止による地球緑化活動の1つとして、開封大学前学長師玉慶先生のご好意により、大学校庭に植樹をさせていただきました。この事業は当時二酸化炭素削減、地球温暖化防止のための緑化という地球規模の運動として論議されていた時期でもあり、ロータリークラブとして中国に植樹をしたことは、日本全国に話題を広めたものでした。また当時から越谷の文教大学には開封大学を初め、多くの中国の学生が留学しており、同時に日本語教員として多くの日本人学生が、この地に勤めるなど国際交流が図られて

いました。昨今、中国の経済発展は目覚しく、日系企業の中国進出は、日本の中小企業でも当たり前のこととなり、日本の社会にはメイドインチャイナが溢れています。また、嬉しいことに中国における日本製品の信用は、群を抜いているように見えます。これらお互いの利益は親善、理解、発展へと繋がり、私たちの交流から多くの果実が実ることは確かです。

私たちロータリアンは、奉仕をする人たちの集まりです。と同時に職業人の集まりでもあります。私たちの地域の地域社会に対する奉仕、開封市の韓冬黎さんの奨学金のように優秀な留学生に対する支援、また地球規模の緑化の推進等多くの奉仕活動をおこなっています。本日、ここに開封市の要職にある方々との交流は国際親善を超え、そして友人としての交流は、忌憚のない真の友情として続くものと考えております。是非中国の皆さんも、留学に、企業進出に日本に来ていただきたいと思えます。私たちは何らかのお手伝い、ご協力することができることをお約束します。本日はありがとうございました。最後に、今回の旅行に際し、大変お世話になりました中国旅行社総社の李さん、そして開封市外事僑務弁公室の韓冬黎さんに深く感謝申し上げます。謝謝。



皆様に問題です
この写真の学生さんは越谷北クラブの
メンバーの学生の時の写真です。
誰か当ててください
答えは例会の時に教えます